

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援センター、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が指導別棟室等スペースとの関係で適切であるか	3	5		押入れに収納するものがあるがスケジュールで取切っている児童の様子も見やすい、限られたスペースだが児童が工夫しながら使っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	6		5名以上お休みすると送迎や記録などで適切でない事がある。送迎で職員が少ない時間帯はバタバタしてしまう事もある。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切にされているか	4	4		ワンフロアであるがバリアフリーではない。こどもの特性に合わせて絵カードやスケジュール表を使用し視覚化している。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	5	2	1	日々、消毒や掃除を行い定期的に換気も行っている。得意前には使用した消毒道具などの消毒を行っている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	6	1	2	職員全員参加で話し合い、行動指針を決めそれを各課において業務に取り組んでいる。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1		保護者からもらったアンケート結果や日々の中で寄せられた意見などをミーティングなどで職員間で周知するようして対応策などを話し合うようにしている。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1		ホームページ上で公開している。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	2	外部からの意見を取り入れ改善策などスタッフ間で話し合いながら取り組んでいる。今後、第三者委員会を検討し業務改善に繋げていく。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			月1回は施設外・外にて研修をうける機会をもうける。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			ご家族・児童本人・スタッフ間で情報収集や話し合いを行い一人一人に合わせた支援計画を作成している。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	8			誰が見ても分かりやすい言葉を使って支援内容を記載している。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			一日のプログラムの中で個別支援と集団支援をくみあわせて実施。適宜、必要な項目を個別支援計画に記載している。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	7	1		設定した支援に基づいて日頃の支援に取り組んでいる。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			ミーティングなどで数人または全員で話し合いながら企画・実施している。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			人気のあったプログラムは何度も取り入れることもあるが日頃からスタッフ間で話し合い意見を出しあったりSNSから得た情報も参考にしている。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			平日・休日・長期休暇などに応じて活動内容を設定し企画・実施している。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1		ミーティングにて必ず前日の報告、当日の支援についての話し合いなど行っている。また、共有ツールを使用し職員間では常に情報が共有できるようにしている。
適切な支援の提供(続き)	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	6	2		共有ツールを使用する他、その都度口頭でも伝え合い、翌日にはスタッフ間で周知が完了するようになっている。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			日中の様子とその日に対応した職員が記録に残すようになっている。記録の内容に応じて翌日の朝会にて検証・改善策について話し合っている。
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			半年ごとにモニタリングを行っているが、半年にこだわらず途中で状況が変わった児童に関してはその都度見直しを行うようにしている。
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	7	1		児童発達支援管理責任者が担会に参加すると共に状況に応じて対象児童により深く関わっているスタッフが参加する事もある。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重度心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	1	7		現在職員による医療的ケアの必要な児童の利用はない。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重度心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1	7		現在職員による医療的ケアの必要な児童の利用はない。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での子どもの十分な情報共有が行われているか	7	1		担当の相談支援専門員や他事業所からも情報提供してもらっている他、お迎え時には学校の先生とも情報交換を行い必要は情報は共有するようにしている。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	3	5		担会に積極的に参加し他の関係者とも情報共有に努めている。また必要に応じて電話連絡にて情報共有する事もある。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	5		受講の機会があれば受講できるようにしている。もっと情報がほしいと思う。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	5	1	外出先で地域の子どもと交流する事もある。またキートの他クラスとの合同レクリエーションを行う事もある。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	4	現状地域住民を招待するようなイベントは行っておらず今後の検討課題。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	3		契約時に説明している。利用者負担が発生する場合にはその都度お手紙や連絡ツールなどで説明している。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	8			保護者様に説明する時には手元に計画書を準備したうえで分かりやすい説明に努めている。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	6	2		保護者様から相談を受けた時に都度指導するようになっているが今後の課題として、こちらからも積極的に声をかけようと考えていく必要があると思っている。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	8			日々の記録を伝え、送迎時やお迎え時にその日の状況を伝えたりラインや電話などのツールを使って情報を共有している。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	2		直接会った時のコミュニケーションの他、LINEや電話を使用しいつでも相談出来る環境を整えている。
保護者への説明責任等(続き)	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	3	コロナが第5類になった事で今年初めて保護者様に参加していただいた合同BBQを行う事ができた。今後も今年のようなイベントがあれば保護者様同士の交流に繋がるのではないかと考える。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			すみやかに上司に報告、対応を行っている。苦情の内容に関しては職員間で共有し改善策の検討を行っている。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			必要に応じて視覚化や構造化をする事で対応している。
	9	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			会報の発行はしていないがSNSやホームページにて活動内容を発信している。
	10	個人情報に十分注意しているか	8			鍵のかかるキャビネットでの保管、個人を特定できる物にお知らせはシュレッダーを使うようになっている。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1		作成している書類に関しては保護者様にもお渡しし周知徹底している他、マニュアルは職員間で回覧するようにしている。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			避難経路・避難場所の確認や定期的に各種訓練を児童参加のとも行うようにしている。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			外部研修に参加する他、毎月内部研修を実施するようにしている。
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1		緊急性・一時性・非代替性などを考えてサービスに取り組む必要があるが現在そこにあたいする児童はいない。
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1		指示書のある児童は現在利用していないが保護者様に関心を取り合いアレルギー食品に注意してオヤツや食事の提供を行っている。
	6	ヒヤリ/ハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			ヒヤリ/ハットはその都度作成し、内容については朝会では共有するようにしている。